

セルリアンタワー能楽堂

定期能九月—観世流

二〇二二年 九月二十四日(土)



撮影：前島吉裕

〔第一部〕午後一時開演(十二時三十分開場)

解説 村上 湛

仕舞 阿漕 高梨 良一

狂言 薩摩守 野村 太一郎

能 花筐 山階彌右衛門

筐之伝

〔第二部〕午後四時三十分開演(四時開場)

解説 村上 湛

仕舞 實盛キリ 山階彌右衛門

狂言 簸屑 野村 太一郎

能 杜若 関根 祥丸

CERULEAN TOWER

能楽堂

NOH THEATRE

【第一部】午後一時開演

解説 村上 湛

狂言 仕舞 阿漕 高梨 良一

薩摩守

能 出家 野村太一郎

茶屋 月崎 晴夫
船頭 石田 幸雄

古橋 美香
坂口 貴信
清水 義也
井上裕之真

花筐

能 継体天皇 武田 智継
侍女 武田 祥照
照日の前 山階彌右衛門

臣下 宝生 欣哉

大鼓 亀井 広忠
小鼓 飯田 清一

一噌 隆之

後見 角 幸二郎
武田 尚浩

地謡 坂井 音晴

武田 宗典 清水 義也
坂井 音晴 高梨 良一
武田 文志 関根 知孝
坂井 音隆 岡庭 祥大

(終演予定 午後三時二十分)

【第二部】午後四時三十分開演

解説 村上 湛

狂言 仕舞 實盛 山階彌右衛門

簸屑

能 太郎冠者 野村太一郎

主 岡 聡史
次郎冠者 内藤 連

後見 高野 和憲

杜若

能 杜若の精 関根 祥丸

大鼓 亀井 忠雄
小鼓 飯田 清一

太鼓 林 雄一郎
一噌 隆之

後見 武田 尚浩
関根 知孝

地謡 坂井 音晴

武田 祥照 岡庭 祥大
武田 宗典 角 幸二郎
坂井 音晴 坂口 貴信
坂井 音隆 清水 義也

(終演予定 午後七時)

◎薩摩守(ごうまのみ)

住吉の天王寺へ参詣途中の僧が、途中のとが乾いたので茶屋へ入り茶を飲みます。世間知らずの僧は代金を支払わずに出ていこうとしますが、茶屋の亭主に呼び止められます。ところが僧はお金を全く持っていないのでした。無一文だと知った亭主は同情し、茶代を許したうえ、この先の神崎の渡し船をタダで乗る方法を教えます。渡し守は秀句(しやれ)が好きなので、舟に乗ると「舟賃は薩摩守」といい、その心はと問われたら忠度(ただ乗り)と答えると教えます。僧は喜んで神崎の渡しへ行き、対岸まで渡してもらいますが、最後に薩摩守の心を忘れてしまいます。薩摩守忠度は平家物語にも登場する平家の武将で、二ノ谷の合戦で討死します。文武に優れ、和歌にも堪能だった逸話があります。

◎花筐(はなかま)

越前国味真野にいた大迹部皇子は、皇位継承のため急に都へ上ることとなり、日頃側において寵愛していた照日の前のもとへ別れの文と花筐を届けさせます。照日の前は形見の花筐を抱いて悲しく我が家へ帰ります。即位して継体天皇となり、大和の玉穂を都と定めた帝は、警護の官人たちに守られて紅葉狩に出かけました。すると、その道筋に侍女に花筐を持たせた狂女が来かかりました。実は彼女は、帝への恋慕のあまり物狂となった照日の前なのです。そうとは知らぬ官人が見苦しいと言つて籠を打ち落とすと、女はこれは帝の花筐だと言つてがめ、恋の叶わぬ悲しみを嘆きます。帝の仰せにより彼女は続けて李夫人の故事を語りつつ狂い舞います。やがて帝は彼女が照日の前であることに気がつき、正気に戻った彼女を再び側におくことにして、供に皇居へと連れて帰ります。

◎簸屑(ひくず)

宇治の里に住むある家の主人が、今年には先祖の遠忌(重い節目の年忌)に当たるので、宇治橋供養の参詣の人々に接待茶をふるまおうと思ひ、太郎冠者に簸屑(屑茶)を挽くよう命じて外出します。いやいや茶を挽く太郎冠者はやがて眠くなり、居眠りを始めてしまいます。使いから帰ってきた次郎冠者が目を覚ませようとしていますが、全く起きません。怒った次郎冠者は太郎冠者に鬼の面を被せておき、そへ主人が帰ってきて...

居眠りをしたりうろたえたりと、表情豊かな太郎冠者の演技がみどころです。

◎杜若(かきつばた)

諸国見の僧が都から東国へと志し、旅を重ねて三河国(現在の愛知県)へやってきました。八橋の沢辺に美しく咲き匂う杜若の花に見とれていると、里の女が現れ、こは杜若の名所として名高い八橋であると言います。『伊勢物語』にある「かきつばた」の五文字を織り込んだ在原業平の歌「唐衣 きつなれにし 妻しあれば はるばる来ぬる 旅をしを思ふを 教へ 杜若こそ業平の形見の花だと述べて、僧を自分の庵に泊まて行くよう勧めます。やがて、女は初冠に唐衣に装いを改めたため、僧は素性を尋ねます。女は、自分が杜若の精であると告げ、また業平は菩薩の化身であり、その詠歌の功德により非情の草木も成仏したと告げます。さらに『伊勢物語』や業平について語り、舞を舞い、やがて消えてゆきます。

2022年 9月24日(土)

第一部

午後1時00分開演(12時30分開場)

第二部

午後4時30分開演(4時00分開場)

◎チケット申し込み:

- ▶ Bunkamura チケットセンター
- ▶ オンラインチケット MY Bunkamura
- ▶ Bunkamura チケットカウンター
- ▶ 東急シアターオーブ チケットカウンター
- ▶ セルリアンタワー能楽堂

◎前売開始

MY Bunkamura 先行販売: 2022年6月23日(木) 午前10時00分より
一般販売: 2022年6月24日(金) 午前10時00分より

◎料金:

S席(正面) 10,000円 A席(脇正面) 8,000円
B席(中正面) 6,000円 学生席(座敷・自由) 4,000円

※公演中止、または主催者がやむを得ないと判断する場合以外のチケットの払い戻しはいたしません。チケットご購入の際には、ご自身の体調や環境をふまえてご判断くださいますようお願いいたします。
※学生席はセルリアンタワー能楽堂のみに取り扱います。
購入の際には学生証の提示をお願いいたします。

03-3477-9999(10:00-17:00)
https://my.bunkamura.co.jp [PC・スマホ対応/座席選択可]
Bunkamura1F 正面入口右手(10:00-18:00)
渋谷ヒカリエ2F(11:00-18:00)
03-3477-6412(平日10:00-18:00、土日祝14:30-17:30)
※営業時間に変更になる場合がございます。何卒ご了承ください。

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル「セルリアンタワー」の地下2階。



※都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承ください。